

# 令和2年度 全国安全週間メッセージ

三重労働局長 西田 和史

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で93回目を迎えます。

この間、事業場では労使が協調して労働災害防止対策を展開し、この努力により労働災害は長期的には減少してまいりました。

皆様のご努力の結果、令和元年の当県における労働災害の死亡者数は、対前年比で3人減少して14人となり、過去最少となりました。しかし、休業4日以上之死傷者数では、残念ながら対前年比で13人増加して2,243人となり、3年連続して増加し、本年に入っても現在のところ前年より増加しており予断を許さない状況が続いています。

三重労働局では、死亡災害の撲滅と死傷災害2,000人未満を目標として、現在、「令和2年『チャレンジアンダー2,000みえ』推進運動」を展開しております。引き続き、本推進運動へのご賛同とご協力、そして更なる実践をお願いいたします。

また、本年度は、働く高齢者の増加に伴う労働災害発生率の上昇に対応するため、

**エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減**  
がスローガンとされました。

当県におきましても、過去5年間をみますと、死亡災害の約4割、死傷災害の約3割を60歳以上の労働者が占めていることから、高齢者の労働災害防止に着目した取り組みが求められています。

皆様の職場におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策について十分留意いただきつつ、この全国安全週間を契機に、経営トップ自らが労働災害防止に関する所信を表明され、強いリーダーシップの下、高齢者を含むすべての働く人々が安心して安全に働くことができる職場環境を構築していただくことを祈念いたします。

## 第93回全国安全週間

期 間：令和2年7月1日（水）から令和2年7月7日（火）

準備期間：令和2年6月1日（月）から令和2年6月30日（火）

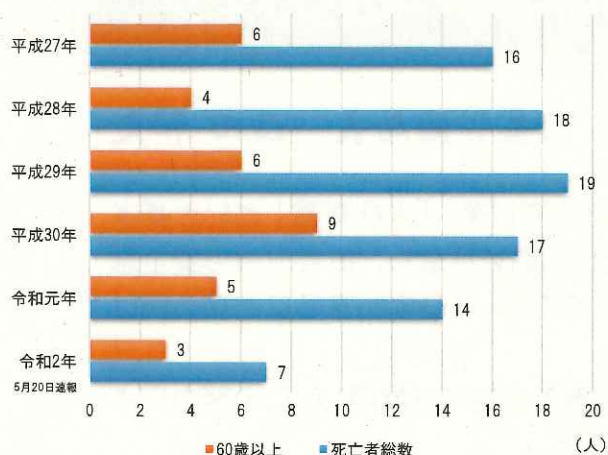
全国安全週間 実施事項

検索

三重労働局・労働基準監督署

# 三重労働局労働災害発生状況

労働災害による死亡者数



労働災害による死傷者数（休業4日以上）



## 令和2年 死亡災害発生状況

令和2年5月20日速報

| 発生月 | 業種    | 被災者   |        | 事故の型       | 発生状況                                                                                                                  |
|-----|-------|-------|--------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |       | 職種    | 年齢(年代) |            |                                                                                                                       |
| 1月  | 建設業   | 検査工   | 50代    | 墜落・転落      | ダクト工事現場において、ステージの柵を乗り越え、L型鋼に掛け渡されていた石膏ボードに乗ったところ、石膏ボードが割れ、約4m下の地上に墜落した。                                               |
| 1月  | 警備業   | 警備員   | 70代    | 交通事故       | 建設工事現場の警備業務終了後、帰社するため軽自動車に乗り合わせ、国道を走行中、乗車していた軽自動車がガードレールに激突し、運転手及び助手席の同乗者二人が負傷し、後部座席の同乗者一人が死亡した。                      |
| 3月  | 運送業   | 運転手   | 50代    | 交通事故       | 市道において、トラックを運転していたところ、路肩に停車していた乗用車の右側面に接触した後に、電柱に衝突した。                                                                |
| 3月  | 建設業   | とび工   | 10代    | 墜落・転落      | 水管橋歩廊上において、足場解体後の資材を一輪車を用いて運搬作業中、前方で別の一輪車を押していた作業者を追い越そうと歩廊の手すりを乗り越えて、歩廊外にある水管橋の横桁を移動しようとしたところ、バランスを崩し、約13m下の地上に墜落した。 |
| 3月  | 新聞販売業 | 配達員   | 60代    | 交通事故       | バイクにより新聞配達していたところ、信号機のない交差点において、軽自動車と出会い頭に衝突した。                                                                       |
| 5月  | 機械修理業 | 機械修理工 | 60代    | はさまれ・巻き込まれ | 製氷設備の修理作業中、貯水庫のゲートが開いたまま停止した原因を調べるために、ゲート付近に溜まっていた氷を竹棒でたたいて除去していたところ、ゲートが動き、柱との間に挟まれた。                                |
| 5月  | 建設業   | 管理者   | 40代    | 有害物等との接触   | 窒素パージされていたタンクの上部のマンホールを開放し、サル梯子を使用して、タンク内に入替した直後、仰向けに倒れた。                                                             |

## 【お知らせ】

「エイジフレンドリーガイドライン」(高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)

新たに策定された「エイジフレンドリーガイドライン」を活用して、働く高齢者の特性に配慮した職場環境改善に取り組みましょう。

エイジフレンドリーガイドライン

検索

『「チャレンジ アンダー2,000みえ」無災害1・2・3トライアル』(8月1日から12月1日まで)

本企画に応募いただいた企業の中で「無災害」を達成された企業名及び活動内容等を、三重労働局のホームページで発表いたしますので、積極的に御応募くださいますようお願いいたします。

また、三重労働局のホームページでは、月別のテーマなどをご紹介しますので、ぜひともご覧くださいませようお願いいたします。

チャレンジアンダー2,000みえ

検索

